

4/13(木) 地域福祉活動の推進のために 「赤い羽根共同募金」 自動販売機設置

こころにこハウス(江田島町)に赤い羽根共同募金の自動販売機が設置されました。この自動販売機で飲み物を購入すると、売上金の一部が赤い羽根共同募金に寄附されます。この募金は主に地域の子ども、高齢者、障害者などを支援する福祉活動に役立てられます。自動販売機を設置したこの日は、こころにこハウスに来られた親子が設置作業を見守られ、記念撮影に参加してくれました。地域福祉活動の推進のため、この自動販売機の飲み物で、喉を潤しませんか。



▲自動販売機設置を祝い記念撮影

4/15(土) 江田島市のオリーブ冠が採用 世界フィギュアスケート国別対抗戦

世界フィギュアスケート国別対抗戦にオリーブ冠を提供するようになったきっかけは、広島県選出の参議院議員を通じ、日本スケート連盟会長である橋本聖子参議院議員からの依頼によるものです。国別対抗戦には、今回で3度目の提供になり、そのほかにもNHK杯などのスケート大会へ提供実績があります。また、天皇盃全国都道府県対抗駅伝大会(ひろしま男子駅伝)には第19回から今年開催された第28回大会まで、大会が中止された年を除き9年連続で提供しています。



▲世界に輝く江田島市のオリーブ冠

4/30(日) お寺が楽しい市場に えたじま手づくり市開催

光源寺(能美町高田)で、第20回えたじま手づくり市が開催されました。境内には手づくり品や島の野菜、うどんやジビエ、コーヒーなどさまざまな出店がありました。また、本堂では住職による法話や音楽ライブなどもあり、子どもたちは県立広島大学の学生や島内の学生ボランティアによるワークショップを楽しんでいました。お茶席もあり、島の内外からの来場者は思い思いにのどかな時間を過ごしました。次回は令和5年11月5日(日)に開催予定です。



▲天気に恵まれ、多くの来場者でにぎわう境内

5/12(金) 振り込み詐欺を未然に防止 江田島警察署から広島銀行へ感謝状

年金機構の職員を語る男から「年金基金の還付金があるので、メインバンクと携帯番号を教えてください」という電話があり、女性は銀行名や電話番号を教えた後、不審に思い、広島銀行大柿支店に電話しました。電話を受けた行員の金比良さんは、内容を聞き、詐欺の可能性が高いと判断し、上司の川本課長へ電話を引き継ぎ、川本課長は、女性の動揺を抑えながら詳細を聞き出し、女性に対し「それは詐欺の可能性が高いと思います」と伝え、同意を得て警察に通報しました。特殊詐欺を水際で阻止したことに江田島警察署から広島銀行大柿支店へ感謝状が送られました。



▲感謝状を受け取った川本課長㊦と金比良さん(右から2人目)

春の叙勲

- 瑞宝中綬章 佐々木 孝宣さん (元海上自衛官・江田島町中央)
- 旭日双光章 林 久光さん (元市議会議員・能美町高田)
- 瑞宝単光章 久保 和平さん (元市消防団副団長・江田島町切串)

春の褒章

- 黄綬褒章 空久保 求さん (空久保建設代表取締役・沖美町畑)

危険業務従事者叙勲

- 瑞宝双光章 濱 泰嗣さん (元海上自衛官・能美町中町)

長年にわたり各分野の進展に尽くされた功績がたたえられ、市内から次の方が受章されました。



3/25(土) 地域を活性化！ えたじま地域づくり実践者報告会

大柿市民センターで「えたじま地域づくり実践者報告会」を開催しました。報告会では、地域提案型補助金採択団体と地域おこし協力隊の活動報告を行いました。参加者から「直接話を聞いてよかった。これまで見聞きした情報もあったが、直接聞いて印象が変わった」「若い人たちが江田島市に愛着を持ち、活性化のために精力的に取り組まれている姿に感動した」などの意見が寄せられました。



▲報告会の様子

5/9(火) 新たな自衛官の採用に向けて 江田島地区自衛官募集相談員委嘱式

市役所本庁で、江田島地区自衛官募集相談員委嘱式が行われ、土手副市長から青木直博さんに委嘱状が交付されました。「自衛官募集相談員」は、自衛官志願者に関する情報提供、自衛隊地方協力本部の採用募集のための広報に関する援助をボランティアで実施します。任期は令和5年5月1日から令和7年4月30日までの2年間です。自衛官募集相談員は、防衛意識の普及など、防衛基盤の育成にも貢献する極めて重要な役割を担っています。自衛官募集相談員に興味がある方は政策推進課にお問い合わせください。



▲委嘱状を持つ青木直博さん㊦